学校番号	３１０

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報演習	単位数	２単位	年次	２・３
使用教科書	３０時間でマスター　Ｅｘｃｅｌ　２０２１　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

皆さんが生活する「情報社会」は日々新しい技術や機材がうまれています。
私生活でも仕事でもPCを中心とした情報端末とは切り離せません。
現在、多くの環境でスタンダードとなっているMicrosoft社のＥｘｃｅｌの操作や知識を検定試験に挑戦しながら学び、卒業後の進路で活用してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
表計算ソフトの基本的な使い方を身に付け、代表的な関数を使い簡易なワークシートの作成ができる力を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
多様な関数から適切な関数を選択するとともに、関数を組み合わせることで複雑なワークシートを構築する力を身に付ける。
収集・作成したデータから必要なものを理解し、伝える対象に合わせた表やグラフを作成できる力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
コンピュータを積極的に使用し、最適な使用方法を探究する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	キーボード入力の基礎を身に付け、時間内に所定の文字数の入力ができるようになる 主な関数についての知識をみにつける グラフ作成・表レイアウトを適切に行える	検定のレベルに合わせて使用する関数や手順が複数ある 状況に合わせて必要な関数が選択できる	各自の力量に合わせた課題を設定し、適切に取り組めている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		Excelの基本操作 セル入力 セル内の四則演算と基本的な関数(SUM　AVERAGE等)を学習 情報処理技能検定3級問題に取り組む	a:Excelの基本操作が身についているか b:問題を理解して適切な関数を利用できているか c:用意された課題に時間内に積極的に取り組んでいるか	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題
2学期		Excelの関数 グラフ作成と編集 より高度な論理関数や検索(ROUND系、IF　VLOOKUP)を学習 情報処理技能検定2級問題に取り組む	a:論理関数の仕組みを理解しているか b:問題を理解して適切な関数を利用できているか c:用意された課題に時間内に積極的に取り組んでいるか	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題
3学期		条件付き関数(SUMIF)とデータベース関数(DSUM等)を学習 情報処理技能検定準1級及び1級に取り組む	a:条件付き関数やデータベース関数を理解しているか b:問題を理解して適切な関数を利用できているか c:用意された課題に時間内に積極的に取り組んでいるか	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度